

2年ぶりに開催

日米親善デー



5月5日、米海兵隊岩国航空基地で「日米親善デー」が2年ぶりに開催されました。今回は航空ショーが行われないなど規模が縮小された影響で、例年に比べて大幅に少ない約5万人が訪れました。

会場では、米軍の新型輸送機MV-22オスプレイ、F/A-18ホーネットなどの航空機や軍用車両、海上自衛隊のUS-2救難飛行艇などが展示され、隊員と一緒に記念撮影をする家族連れの姿などが見られました。そのほか巨大遊具のあるキッズランドでは多くの子どもたちが楽しみ、アメリカンサイズの大きなピザやハンバーガーなどの売り場には、本場のアメリカの味を楽しもうと来場者の長い行列ができました。





本郷ふるさと交流館 こけら落としのつどい

4月6日、本郷ふるさと交流館で開催された「こけら落としのつどい」に、冷たい雨模様にもかかわらず150人以上の人が集まりました。林家ひろ木師匠の「転天気」、林家木久蔵師匠の「寿限無・紙入れ」の寄席や、本郷文化団体によるお祝いの踊りや唄で会場は盛り上がり、来館者は楽しいひとときを過ごしました。



豊作を祈願して

4月6日、周東町西長野地区で、豊作を祈願して6年ごとに奉納される市の指定無形民俗文化財「長野神楽舞」が行われました。地元の園児や小中学生ら約30人の舞子が、江戸時代から受け継がれる17種類の舞を披露し、訪れた多くの観客を魅了しました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



満開の桜 どっと花見客

4月上旬、弥栄湖周辺の約3千本の桜が満開を迎えました。

美和町には桜の名所がたくさんありますが、明神原なごみ広場は、駐車場が満車になるほどの多くの花見客でにぎわいました。訪れた人は、満開の桜並木を見物し、淡いピンクの可憐な桜の花を楽しみました。



年に一度の御開帳

4月18日、錦町渋谷地区の集会所に保管されている木造三十三体観音像が開帳され、地区住民や帰省した地区出身者が静かに手を合わせていました。

貴重な文化財でもあるこの観音像は、普段は扉が閉じられていますが、4月18日の縁日に祭祀が行われるため、年に一度だけ拝観できます。



合同販売会開催！

4月25日、マツダズーム・ズーム
スタジアム広島で、庄原市、日南
市、由宇町の各地区の広島東洋カ
ープ協力会・応援隊による合同販
売会が開催されました。

由宇協力会のブースでは、由宇
町自慢のゆうトマトをはじめ特産
品や海産物など多数の品のPRや
販売を行い、多くの来場者でにぎ
わいました。



おいしい野菜になあれ！

4月19日、玖珂こどもの館で、毎年恒例のわくわく教室「野
菜を植えよう」が開催されました。子どもたちは野菜に関する
クイズやビンゴゲームをした後、手分けしてミニトマト、ピー
マン、オクラなど5種類の苗を植えました。苗がすくすく育っ
て、夏にはおいしい野菜がたくさん収穫できるといいですね。



シャクナゲロード 快走

5月4日、県天然記念物のシャクナゲ群生地の日鹿地区を駆
ける「しゃくなげマラソン大会」が日鹿野外活動センター周辺
で開催され、17都道府県から1090人が参加しました。

満開となったシャクナゲを愛でながら走るランナーに沿道の
住民や家族などが声援を送っていました。



大きくな～れ

5月25日のアユ漁解禁を前に、
4月28日、小瀬川で芸防漁業協
同組合による稚アユの放流が行わ
れました。

小瀬小学校近くの河川敷で行わ
れた放流には、小瀬小学校の全児
童22人が参加し「大きくな～れ」
と声を掛けながらバケツに入った
体長8～10cmの稚アユ約5千匹
を放ちました。